



みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

本校には、「さりげなく〇〇できる」子どもたちがいる

さりげなく「〇〇できる」子ども。さて、さりげなく何ができる子どもなのでしょう。それは、先日の放課後のことでした。その日の運動場は、3分の1位が、サッカー用のスパイクで空けられた穴だらけでした。しかも、その穴は、地面が軟らかい時に空けられた後、そのまま地面が乾燥したことで、早朝の整地作業の対象となってしまいます。また、バイクが往復したであろうと思われるタイヤ痕もありました。そこで私は、その様子を写真に収めようと、カメラを持って運動場に出たのでした。カメラのピントがなかなか合わず、座って何枚かシャッターを

切っていると、後ろ側に人の気配がしたのです。振り反ってみると、6年生の女子数人が、私と同じように座って何かを拾っているようでした。落とし物でも見つけているのかなと思い、声をかけてみたのですが、そこで感動のコメントを聞くことができたのです。そのときの6年生のひとつは、『校長先生が石を拾ってくれていると思ったので。』です。どうですか？素敵だと思いませんか。私は思います。この時点で既に放課後。もうこのまま歩いて自宅に帰るだけ。だったら見て見ぬふりをした方が得策……と思ってしまってもおかしくありません。しかも数分後。大勢の6年生が運動場に広がり、一斉に石拾いを……。そもそもカメラのピントが合わずにいつまでも座っていたことから始まった、この素敵な光景。『目の前で、校長先生が石を拾っているから、私たちも拾おう。』

”どんなことでも、さりげなく行うことができる”って、人として魅力的ですよ。



「秋季大運動会」 いよいよ今週末！



コロナ禍の運動会は、今年で2回目。「演技をするとき以外はマスク着用」「接近・接触はNG」「声出しはNG」「共有物はアルコール消毒」「観覧は同居家族のみ」「児童はリモート観戦」「熱中症対策」……。今年も、様々な制約の中での実施となりますが、だからと言って『意味がない。』とか『つまらない。』などとは、誰一人として思っていないでしょう。ですから、きっと今年も、キラキラと輝く笑顔がいっぱいあった、そんな運動会になる。そう私は信じています。

どの学年が、どんな演技をし、見所はどこか等については、各学年から学年便りを通してお伝えしていると思いますので、今一度ご確認していただいた上でご来校ください。

なお、感染症対策により、皆様には何かとご協力をいただかなくてはなりません。何卒、ご理解いただき、無事、運動会を終えることができますようお力をお貸しください。

運動会の実施について

運動会当日に合わせるかのように、日本列島に近づいている台風16号。このまま北上を続けると、運動会前日のお昼近くに山梨県に最接近しそうです。前日の1日(金)に、実施の可否について判断ができる場合(実施、又は順延)は良いのですが、場合によっては難しい判断を迫られることもありそうです。台風の接近により、予想以上に雨が降ってしまった場合は、翌日(当日)の早朝作業で間に合うか心配です。地面が水たまりでぬかるんでいると考えられます。また、台風が過ぎ去ったばかりのタイミングでの実施となれば、晴れていても強風に悩まされる可能性もでてきます。更には、運動会を目前にして、本校の関係者にコロナ陽性者が出てしまった場合は、台風以上に実施の判断を左右するような様々なケースが想定されます。本日(9月27日)、あらゆるケースを想定し、職員でその対応について確認をしました。例えば、濃厚接触者、又は接触者としてPCRの検査対象となった人たち全ての陰性結果が前日の18時までに出なければ、翌日の実施は見合わせなければなりません。いかなる局面においても、迅速にその対応について判断し、一刻も早く保護者や地域の皆様にお伝えできるよう、シミュレーションを重ねていきたいと考えています。

田んぼに「かかし」



先日、5年生が田んぼに『かかし』を立てました。大事な稲を雀たちから守るためです。既に、社会福祉協議会の人たちが、ネットを張り巡らせてくださっていて対策はできているのですが、昔の人たちの知恵を少しでも拝借してみようと、5年生が作成しました。

ちなみに、なぜ「かかし」と呼ばれるようになったのか知っていますか？調べてみると、かかしは元々、「嗅がし」と呼ばれていて、魚の頭や髪の毛を焼いたものを串に刺し、匂いで害獣を追い払うものだったようです。そして、「嗅がし」は年々変化していき、濁音がとれて「かかし」と呼ばれるようになった。とのことです。

この後、10月6日に「稲刈り」を、そして10月22日に「脱穀」を計画しています。地域の方々には、またお手伝いをお願いすることになりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

思い遣る心を……

全国のコロナ感染者数は、最近、減少傾向にあり、第6波という懸念材料はあるものの、いよいよ長いトンネルの出口が見えてくるのでは……という期待を抱きながらも、まだまだ予断を許さない状況です。山梨県では、全国の状況とは逆に、こここのところ上昇傾向にあるとのこと。

そこで保護者の皆様にはお願いです。本校関係者の中に陽性者が発生した場合、これまでも、そしてこれからも、陽性者の情報については、一切、お話することはできませんので、ご理解をお願いします。

『我が子のことが心配だから』『親の職場の都合で……』等々、ご心配される方もいらっしゃるかもしれませんが、しかしながら、学校はいかなる場合においても、学校関係者の感染情報について、お話することはできません。

私は、2学期の始業式の中で、以下の話を子どもたちさせていただきました。どうかご理解ください。

……ここで校長先生からお願いです。学校の先生たちは、だれがコロナウイルスに感染してしまいました。などということは、絶対に言いません。もし、皆さんの中で、誰かがコロナウイルスに感染してしまったことを知ったとしても、絶対に他の人に言ったり、絶対にそのお友だちが傷つくようなことを言ったりしないでください。優しく優しく、接してあげてください。そして、優しく優しく、見守ってあげてください。こんなお願いをしなくても、貢川小学校お友だちは、みんな優しい人たちだと、校長先生は信じています。